

勉学の旗

(高須中学校だより)

平成31年3月18日号 (平成30年度最終号) 高須中学校長 山口和久



第29回卒業証書授与式にて

3月8日(金)に本校第29回卒業式が行われました。

式が終わった後、「感動的な式でした。」と来賓の方々からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。3年前から、卒業生一人一人に証書を渡すようになり、式にかかる時間は少し長くなりましたが、「主役である卒業生の出番を少しでも多く」という考えのもと卒業式を行ってきました。来賓の方々を紹介する場面でも、せっかく「卒業おめでとう」と仰ってくださっているその言葉に対して、主役である卒業生が「ありがとうございます」の意味を込めて体を向け会釈をする。その会釈すらも卒業生の出番だと考えています。また、証書を授与する時に私の「おめでとう」の言葉に、「ありがとうございます」と小声で感謝の言葉を口にする卒業生もたくさんいました。

私の式辞では、卒業前の3年生が給食調理員さんや配膳員さんに送ったメッセージカードのことを紹介しました。(ことわっておきますが、給食調理員さんは小学校で働いています。)

そのような顔の見えない、けれども自分たちのために一生懸命働いてくださっている方々に、思いをめぐらせ、感謝のメッセージを素直に送ることができるのは、すごいことだと感心しました。私はそのメッセージカードに目を通しましたが、どれもとても誠実でした。そして、そのメッセージカードに対して、給食調理員さんからお礼の言葉が届いたこともびっくりしました。その中に「どうしたら喜んで食べてもらえるか、日頃からとても工夫している」ことや「本当にうれしくて、これからも高須中学校の生徒のために一生懸命給食を作ろうと思う」ことなどの言葉をいただきました。

生徒の皆さんは、給食調理員さんが一生懸命作ってくださる給食を食べて成長していきます。そういう意味では給食調理員さんに支えられています。でも、そのことに感謝の気持ちを表すことにより、生徒の皆さんは給食調理員さんを支えることになるのです。

式に出席していた1・2年生の皆さんが、この式をどうとらえ、3年生のよさを自分たちの学年・クラスに広め、いかに自分たちのものにしてくれるのか期待しています。

学びに対する姿勢を見つめなおそう

ほぼ毎日、授業中に校内を回っていると、生徒のその時の様子や成長の様子がよくわかります。三学年(さんがくねん)でみると、やはり3年生の授業中の様子ははずば抜けて素晴らしかったです。それは中学卒業後の進路が目の前にぶら下がっている、ということがあるかも知れません。ただ、特に話し合い活動や班での活動の様子が素晴らしかったことは、是非とも紹介しておきたいと思います。

話し合い活動や班での活動では、ついつい人任せとなり、関係のない話になったりすることがよくあります。話し合いや学び合いの基盤ができていないクラスでは、とげとげしい言葉が飛び交ったり、けんかになってしまったりすることすらあります。でも3年生は、全くそんなことはありませんでした。3年生のこれらの活動の場面で、私がとても感心した言葉が「なんで、そうなるん?」という言葉です。この言葉が当たり前のように出てくる集団は素晴らしい集団であると思っています。この言葉が出てくるということは、「それは……だからだよ。」と説明してくれる人が必ずいるからです。ですから安心して、分からないとか、理由が分からないとか、考え方が分からないなどの言葉が出せるのです。

1・2年生の皆さん、あなたのクラスは、皆、授業に真剣に臨んでいますか。真剣に話し合ったり、人の話を聞いたり、自分の意見を伝えたりしていますか。授業の形は、今、ものすごいスピードで変わってきています。でも、どのような形になろうとも、生徒の皆さんの授業に臨む真剣さは絶対に欠かせません。

「受験は団体戦」3年生にはこの言葉をいつも使ってきました。それは互いを支えあったり、高めあったりすることが、受験の結果に大きく影響してくるからです。そして、それらのことは受験だけではなく、日頃の学校生活の中でも、とても大切なことです。

1・2年生の皆さん、あなたのクラスは、皆、授業に真剣に臨んでいますか。支えあったり、高めあったりしていますか。

1年間ありがとうございました

今年度も「日常の学校生活を大切に」を合言葉に、日常の生活の中で、子どもたちの「よさ」が素直に発揮され、その上で、子どもたちの力を少しでも伸ばすことを目標に教育活動を行ってきました。少しでも、子どもたちの成長や保護者の方のお子様への教育を支えることができましたら幸いです。

1年間、本校の教育方針や活動にご理解とご支援をいただきありがとうございました。

以下お知らせです。

- 昨年度より、修了式の日、来年度4月1日付で本校を異動される先生方とのお別れの式(離任式)を行うことになりました。来年度1学期の始業式の日(4月5日)には、離任式は行われません。なお、先生方の異動の正式な発表は、4月1日の新聞紙上等での発表となります。
- 来年度の2・3年生につきましては、法定のクラス数(特別支援学級を除き、2年5クラス・3年4クラス)になる予定です。お知りおきください。
- 本校の教育活動についての先生方の学校評価(自己評価)や、同じ項目での生徒・保護者アンケートの結果、そのまとめについては、学校ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
- 2月に行いました学校関係者評価委員会(メンバー:小学校の校長先生・市民センター館長さん・地域の方々・保護者の方々)のご意見を一部抜粋で掲載します。当日は、委員の方に、授業を観ていただき、学校評価の集計結果とその分析を説明しています。

3年生が受験に向けてがんばっていると聞き、またその姿を見ることができうれしく思いました。朝のごみ清掃の時も挨拶をする生徒がぐっと増えてきています。地域の方も同じようにおっしゃっていました。
(小学校の校長先生より)

生徒の発想力や考える力の向上の為に、先生方も創意工夫し努力されていると感じました。
(地域の方より)

映像や音声等を使い授業をしている事、また先生方も生徒に分かりやすく教えている様子でした。
(保護者の方より)

スクールカウンセラーの先生も授業に入れていただいて、「心が苦しい時」の授業や相談しやすい環境をつくってくれている学校に、この思春期の難しい年頃に楽しい雰囲気をつくってくれている学校に感謝します。
(保護者の方より)

課題として、やはり「生徒の授業中の真剣さが足りない」ということが指摘されていることも、お知らせいたします。

すべての、本校に関わってくださっている方々、引き続き来年度もご支援よろしく願いいたします。

※ 紙で配布したものには、1年生の授業風景が掲載されています。